



## アナフィラキシー



アナフィラキシーとは「アレルギーとなる薬や食べ物の侵入、接触により複数臓器に全身性にアレルギー反応が起こり、生命に危機を与え得る過敏反応」のことを言います。「アナフィラキシーに意識障害や血圧低下を伴う場合」をアナフィラキシーショックと言います。

### アナフィラキシーの主な症状



全身症状  
冷や汗・脱力感  
しびれ、めまい



皮膚・粘膜症状  
かゆみ・赤くなる  
蕁麻疹



呼吸器症状  
鼻がつまる・咳  
呼吸困難・ゼーゼー



循環器症状  
動悸・意識障害  
血圧低下



消化器症状  
下痢・嘔吐  
腹痛

最も多くみられるアレルギーとしてあげられるのが、食べ物、蜂や蛾などの昆虫の毒、薬剤であると言われていいます。抗菌薬、解熱鎮痛剤、抗悪性腫瘍薬、検査に使われる造影剤や局所麻酔薬で起こることもあります。お薬を飲んだ後にアレルギーかもしれないと思ったら、そのお薬の名前を病院受診した際に医師や薬剤師にお伝えください。最近では新型コロナウイルスワクチンによるアナフィラキシー等の副反応も報告されています。もしアナフィラキシーが起こったら直ちに救急車を呼んでもらうか病院受診を行ってください。救急車が到着するまでの間、症状の進行を一時的に緩和し、アナフィラキシーショックを防ぐ為の治療薬としてアドレナリン注射液(エピペン®)があります。アドレナリンは、気管支を広げたり、血管を収縮させたりして呼吸困難や血圧低下等のアナフィラキシー症状を改善させます。今までにアナフィラキシーを繰り返し起こしている場合や微量のアレルギーでアナフィラキシーが誘発される場合などアナフィラキシーの発現のリスクが高い方は一度医師に相談してみてください。

#### アナフィラキシー予防

##### ・食べ物の場合

アレルギーが含まれる食べ物を食べないようにします。加工品等、アレルギーが含まれている場合もあります。原材料等を確認し口に入れないようにしてください。

##### ・内服薬の場合

アレルギーがでた薬剤を必ず医師、薬剤師に伝え、処方してもらわないようにしてください。

☆当院ではアレルギー検査(食べ物や蜂等)が可能です。

心配な方は一度医師にご相談ください。

#### 主な食物アレルギー源

- ・鶏卵
- ・牛乳
- ・小麦粉
- ・エビ
- ・カニ
- ・落花生
- ・そば

